

主な内容

- レポート 生涯学習推進大会
- 山口市美術展覧会
- 山口市民文化祭

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全

交通事故状況(9月)

- 発生件数57(累計512/前年比+16)
- 死亡者1(累計7/前年比-4)
- 負傷者66(累計560/前年比-10)



たすけあいの赤い羽根

さわやかな秋の風を感じる10月1日、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まりました。道場門前のアーケード街では県共同募金会と同山口支会により総勢約100人が街頭宣伝。佐内市長も協力を呼びかけました。

スローガンは『ひとりひとりの優しさは、社会の資産です』。集まったお金は、お年寄りや障害者のための福祉活動などに役立てられます。

10/15
1994年No.1134

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。
(上段は、平成6年10月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



134,077人
+1,193人



64,439人
+548人



69,638人
+645人



50,117
+824

夢中になれること ありますか？

レポート！ 生涯学習推進大会 まなぼうやまぐち '94



講師は、ハンガリー生まれで、テレビのクイズ番組などおなじみの数学者、ピーター・フランクルさんです。「夢・勇気・友人を持つことが大切」など、人生を楽しむ方法を日本語で講演。得意の大道芸をおりました楽しいものとなりました。

▶ 記念講演 「人生を楽しむ方程式」



お茶やお花、パソコンや英会話、コーラスや演劇、サッカーや野球、そして経済学や天文学も。何かに夢中になると、毎日がとても楽しくなります。

市でも、皆さんがいろいろなことにチャレンジできるような機会を設けたり、学習の情報を提供したりしています。10月1日、2日には市民会館で『まなぼうやまぐち'94』を行い、「ひとり一学習一スポーツ一趣味」を呼びかけました。

また秋は公民館まつりのシーズン。自分の生涯学習が見つかるかもしれません。ぜひご来場ください。

▼ フリートーク

全市をあげて取り組む課題、各人の気持ちが大切、学ぶことは地域づくり等、活発な意見交換が行われました。

司会は福留強さん（九州女子大学教授）、出演者は大谷重治さん（お天気キャスター）、なかはらかぜさん（漫画家）、エイミー・ウィルソンさん（山口女子大学講師）、伊藤裕子さん（洋菓子工房ゆーたん経営）、佐内正治市長。



▼生涯学習の水先案内人として地域で活躍している公民館主事が、手作りの劇を上演。主事自らの学習に取り組む姿勢もよく伝わりました。市長も特別出演。



熱演「新・桃太郎」



▶ 伝統工芸体験学習
初日には大内塗と萩焼の工芸教室が開かれました。参加された皆さんは「初めてですが日ごろのうつぶんも忘れて熱中しました」「これからも暇を見つけてやれればいいなあと思います」「自作が出来たことがうれしい」と喜ばれていました。

▶ コーラス
様々な年齢・職業の人たちがひとつの歌声に、コーラスグループ ぽこあぽこ。



▶ ワンポイント講座
山口大学の田代直人教授が豊かに生きるために学習は必要と講演されました。



▶ パネル展
市内の学習活動を紹介。



表彰を受けられる迫田サツコさん

生涯学習に関する作文を市報等で募集しましたところ、多数の応募がありました。審査の結果、次の皆さんが入賞されました。(敬称略)

最優秀

迫田サツコ(前町)

「短歌は生涯の友」

優秀

岩尾三千代(熊野町)

児玉明(古熊二丁目)

田屋内昭男(大内長野)

杉山直子(吉敷)

松本喜代美(矢原)

佳作

福富豊子(大内御堀)

上村一生(嘉川)

岡部京子(仁保下郷)

岸田夕子(防府市)

佐々木賞(陶)

最優秀

短歌は生涯の友

迫田サツコさん

私が短歌を学び始めてちょうど十年になる。

それまで短歌の「た」の字も知らなかったのに何故かこの道に入った。

学び始めたころは、短歌の何たるかも分からぬまま、ただ三十一文字を書き並べて教室に出すのがやっとという日々が続いた。

而し先生が熱心に指導してくださり、また共に学ぶ友達

の作品からも、何かを学びとる術をいつしか身につけていった。

歳月は流れ、こうした勉強の回数を重ねていくうちに、

作歌の苦しみが少しずつ楽しみに変わり、自分の短歌を十分

推敲して、納得したものに仕上がった時のあの大きな喜びも知るようになった。

今では、折にふれ、自分の言葉で三十一文字に表現すること

は楽しいと感じられるようになり、先生を囲んで和気あ

いあいのうちに勉強する、そんな月二回の教室の日が待ち

遠しくて仕方ないこのころである。

いつか何かの雑誌で「賞のない趣味を習って長続き」と

いう川柳を読んで苦笑したことがある

が、私たちの学ぶ短歌には、年

末年始を挟んで、賞のある県と市の大会がある。

その大会には教室全員が応募し、いつも何人かが何かの賞

を受けている。誰が受賞しても皆で喜び合い、

これからもお互いに頑張ろうと励まし合

って長続きしている。

長続きといえは、「石の上にも三年」という諺があるが、

私は十年、我ながらよく続いたものだと思

う。今までに季節のうつろいや心の起伏、

また生活の一端などを詠み溜めたものが千四百首を数えるま

でになった。

最初の一首から全部書き留めて

いる一冊のノートは私の机上に確かな位置を占めてい

る。

短歌は私の生涯の友である。

これからも命のある限り、生涯を学

ぶ喜びとして自分の短歌を詠み継ぎ、

私がこの世に存在した証として、いつの日か、

小冊としてまとめたいた、秘かに大望を抱いている。

公民館まつり

10月から11月にかけて、公民館や小学校などを会場に各地区で「公民館まつり」が開かれます。公民館まつりはここからの学習の成果の盛大な発表の場。ここからの活動の輪が広がります。また、催しもの、農産物などの展示即売やバザーも行われ、家族連れで楽しめます。皆さんも参加してみてください。

| 地区 | 行事名 | 期日 |
|-----|------------|------------------|
| 湯田 | 湯田ふるさとまつり | 10月22日(土)・23日(日) |
| 宮野 | 宮野まつり | 10月22日(土)・23日(日) |
| 嘉川 | 嘉川文化祭 | 11月3日(木) |
| 二島 | 二島まつり | 11月6日(日) |
| 白石 | 白石フェスティバル | 11月12日(土)・13日(日) |
| 大歳 | 大歳まつり | 11月13日(日) |
| 吉敷 | 吉敷ふるさとまつり | 11月13日(日) |
| 佐山 | 佐山地区文化祭 | 11月13日(日) |
| 鑄銭司 | 鑄銭司ふるさとまつり | 11月13日(日) |
| 平川 | 平川まつり | 11月20日(日) |
| 小鯖 | 小鯖公民館まつり | 11月20日(日) |
| 名田島 | 名田島ふるさとまつり | 11月20日(日) |
| 仁保 | 仁保農業祭 | 11月23日(水) |
| 陶 | 陶地区文化祭 | 11月27日(日) |
| 大殿 | 大殿公民館まつり | 11月27日(日) |

同和問題を考える



各地域の同和教育を推進するに当たっては、公民館の役割は大きいものがあります。山口市の十六公民館も地域の実情に応じた啓発活動を進めています。

最初は全国的にも注目されている、岡山県新見市の公民館と徳山市の公民館を紹介しましょう。

地域同和教育の拠点 公民館の啓発活動

まず新見市のある公民館は、地域人権啓発協議会と協力して、毎年推進大会を開催しています。特色ある活動は、すでに開設している講座で同和教育を学習することです。

例えば「古典講座」では歴史的背景を深め、「国際理解講座」では同和問題を初め、あらゆる差別解消のための学習をしています。

同和問題を考える



また学校教育との連携では、小・中学校と共催してPTA同和教育を実施し、父親の同和教育は公民館が中心となって行っています。

徳山市のある公民館は、二十年の活動歴のある地域同和教育推進協議会と一体となって、推進大会を毎年開催し、昭和六十三年度からは地域リーダーの養成を目的にして、四十人程度の人々を対象に「同和教育学級」を年三回開催しています。

この公民館でもやはり小・中学校と連携してPTA同和教育を開催し、保護者以外にも幅広く参加を呼びかけてその数も増加しています。

これらの公民館でも、各種の社会教育団体への啓発活動は継続して行っていますが、その他にも創意工夫して講座を運用したり、学校や地域推進協議会と密接に連携することによって成果を上げています。

これからの地域の啓発活動は、公民館と推進協議会と学校が一体となって取り組むことが求められるのではないのでしょうか。

第37回 山口市 美術展覧会

第37回山口市美術展覧会が、10月1日から10日までクリエイティブ・スペース赤れんがで開催されました。

今回は、幅広い市民から198点の出品があり、入賞・入選作153点が展示されました。また、大賞に書が選ばれたのは初めてのことです。

〈服部碩夫審査員のお話〉
これから作品を作るう、あるいは作り始めたというような人には市美展はとても参考になると思います。ちよつとレベルの高い作品を見ることが、市民の作品を参考にして、出品する人も増え、レベルも上がっていく。そんな市民との接点となる市美展になるのが一番いいのです。

これからもがんばります

—私の受賞作—

大賞受賞の南野さん

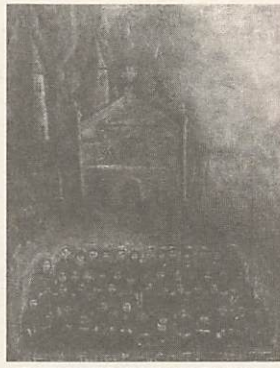
「自分も風の中の塵のようなものだが、そういうものもあって世の中が成り立っているんだという塵の存在感を示してみたいと思いました。」

書の部門が初めて大賞をいただき、書をしている人の刺激になったのではないだろうか

準大賞の笠井さん

「技術的に未熟な部分もあり、びっくりしています。小学校の同級生と焼失したサビエル記念聖堂という過去への思いを描いた内容が評価されたのではないのでしょうか」

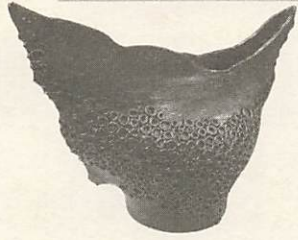
▼準大賞 洋画「昔日の思い出」笠井健次郎（葵）



▲赤れんが賞 彫刻「ヒト」藤岡博子（後河原）



▶大賞 書「風塵」南野昌園（大内）



▲赤れんが賞 工芸「翔一Ⅱ」高杉紀美子（古熊）

奨励賞受賞の皆さん

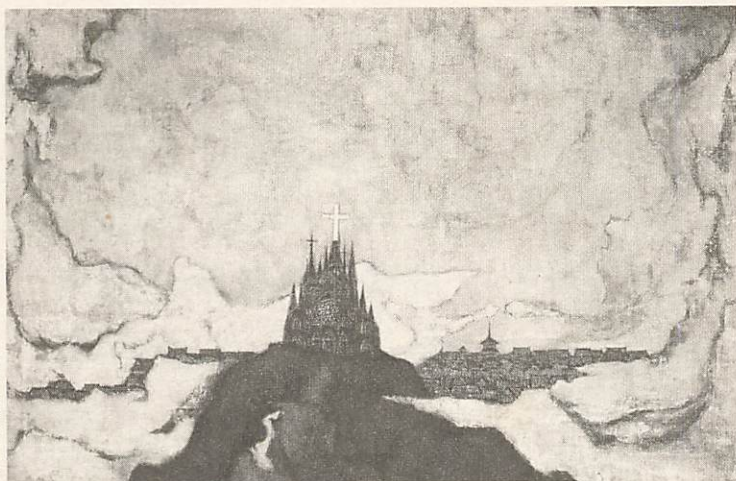
- ・洋画 西利久男（宮野）、千葉喜彦（宮野）
- ・日本画 内田伸（鑄銭司）、木下一夫（中央）、片浦博子（糸米）
- ・書 大塚靖子（大内）、開宮
- 地縫子（二鳥）
- ・工芸 岡崎正（吉敷）、内田延子（鑄銭司）、松谷靖子（吉敷）、野田寛（大市）
- ・写真 渡辺恵幸（石観音）
- 佐々木蔚（泉）、大内義明（若宮）

審査員（五十音順）

- 栗林和彦・田辺素子・富永恒光・長井雅峰・服部碩夫・濱野邦昭・大和保男
- （いずれも敬称略）

齊藤惇展

—山口が生んだ日本美術院特待画家—



第55回院展「サビエルの来た町」山口市会館蔵

10月14日（金）～23日（日）10時～17時
場所／C・S赤れんが（☎28-6666）
主催／山口市教育委員会

齊藤惇 略年譜

大正14年 野田に生まれる。

父齊藤泰一（業香亭三代目主人）、母ユキ。十人兄弟の末子。

昭和17年 山口中学校（現山口高校）卒業。

昭和23年 多摩造形芸術専門学校（現多摩美術大学）卒業。後に野田学園、大殿中学校教諭となる。

昭和32年 第12回日本美術院小品展に「にわとり」が初入選。

昭和33年 第43回院展に「泰山木」が初入選。

昭和35年 日本美術院院友となる

昭和53年 日本美術院特待となる

平成6年 初入選以来、春秋の日本美術院展で53回入選、7回入賞。

第23回 山口市市民文化祭

プログラム

◆11月3日

(木・祝)

市民会館大ホール

○日本舞踊・小唄

11時～16時

入場料 500円

○奇術・邦楽

18時～20時半

◆11月5日(土)

市民会館大ホール

○演劇「うしろ姿のしぐれてゆくかー漂泊の俳人種田山頭火ー」

演劇 サークル「トラム」・劇団

演劇街 合同公演

13時半～15時半

入場料1,500円

中高生1,000円

(当日300円増)

○詩吟・新舞踊

18時～20時45分

◆11月5・6日

(土・日)

市民会館

○総合華展

○盆栽展・園芸展

○造形・編物・服装展

10時～17時

(ただし6日は16時半まで)

○お茶席

10時～16時

C・S赤れんが

○総合美術展

10時～17時

(ただし6日は16時半まで)

◆11月6日(日)

市民会館大ホール

○大内姫太鼓・ダンス・現代舞踊

13時～13時45分

○創作集「それぞれの中也詩考」

14時～15時20分

入場料1,000円

11月 **3**・**5**・**6** 日



現代舞踊 「春日狂想」から

山口市市民文化祭は、現在10部門83団体を擁する山口文化協会が総力を結集してお贈りする一大文化イベントです。

文化祭の名物となっている創作の今年のテーマは、記念館も開館して、ふるさとに帰ってきた「中原中也」。演劇部門の「山頭火」と共に山口ゆかりの文学者の世界が演じられます。

創作集 「それぞれの中也詩考」

日舞・長唄・現代舞踊・箏曲・詩吟など、それぞれの部門が中也の詩の中から好きな詩を取り上げ、一連の流れに綴った創作集。

現代舞踊の加藤耀子さんが選ばれた詩は「春日狂想」。この詩を舞踊化し、八月に東京虎ノ門ホールで行われた現代舞踊フェスティバルでは中国地方で初の優秀賞を獲得した作品です。

「県内では初公演となります。中也の詩の作品化はもう十作以上。中也の放つ異才にはやはり刺激されています」

加藤さんは今回の創作集の演出者でもあります。「中也の詩へ寄せる想いをそれぞれの人たちがどう表現されるか、私自身とても楽しみにしています」

中原家遺族の中原美枝子さん、中也の末弟伊藤拾郎さん、そして、オペラ「フランシスコ・サビエル」の主役を終えたばかりの末廣正巳さんもゲストに迎え、期待の幕がまもなく上がります。

交通ルール まもってね

九月二十四日、県道山口秋穂線二島小学校前で二島幼稚園の園児四十人と母親たちが、秋の交通安全健民運動のキャンペーンに参加しました。

幼稚園の母親グループの手作りマスコットに、「カーブではスピードおとしね」、「赤信号では絶対止まってね」など園児の書いた手紙を添えて車の運転者に手渡し交通安全を呼び掛けたもので、名付けて「レター作戦」。

藤津美智子園長は、「マスコットを家庭で作ってもらったことで、交通安全が家族の話になりまし。



黄信号で交差点に無理に入り、子供に注意されたというお母さんもらっしやいます。「まず意識を育て、その次は自分出来ることをやっ

てみるのが大事」と今回のキャンペーンへの参加について話されました。

九月六日、山口市農業協同組合(柳新治組合長)から、軽四の交通安全広報車とカーブミラー五基を寄贈していただきました。

九月二十九日には、十王町老人部の女性会員手製のマスコット人形三百個をいただき、翌三十日、宮野地区での交通安全キャンペーンで運転者に配りました。



九月五日には舞台に取り付けられ、八日の敬老祝賀会ではさっそく役に立ちました。



福寿園に贈り物

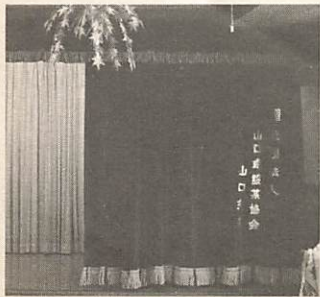
アユとステーキ幕

九月十六日、市養護老人ホーム福寿園(須崎和枝園長)に榎野川漁業協同組合(高石敏男組合長)から約百七十尾のアユが贈られました。お年寄りに対する敬愛と慰安のために行われるもので、今年で二十一回目になります。

アユは、せごしや塩焼きなどに料理され、皆さんおいしく食べました。



山口県建設業協会山口支部(嶋田富士雄支部長)から「ステーキ幕」が寄贈されました。九月五日には舞台に取り付けられ、八日の敬老祝賀会ではさっそく役に立ちました。



第16回
 山口市都市緑化祭
 花と緑のまちづくり
 フェスタ

- 日時 10月23日（日）
午前9時30分～午後4時
- 場所 山口県体育館前広場
（中園町）
- 内容
・植木市
・農産物販売
・バザー
・緑化相談コーナー
・竹細工コーナー
・お祭り広場（金魚すくい・
焼き鳥・綿菓子・ヨーヨー
つり・ポップコーンなど）
- 問い合わせ 市都市緑化祭
実行委員会事務局（市都市
整備課内/☎22-4111）へ

’94やまぐち住宅フェアが、県ゆとりある住生活推進協議会の主催で開催されます。
 このフェアは、住宅の情報を提供して、豊かでゆとりある住生活を実現しようというもので、今年で4回目。今回は「環境と人にやさしい住まいづくり」をテーマとして、高齢者配慮住宅モデルルームや省エネ機器、いろいろな「住」についての展示や楽しいイベントがあります。ぜひお来場ください。



’94やまぐち住宅フェア

生活と住まいの大図鑑

ハウス’ポ山口

10/22(土) 23(日) 22日 10:00～17:00
23日 10:00～16:00

会場 維新百年記念公園内
県スポーツ文化センター

- 展示**
- 特集「環境と人にやさしい住まいづくり」
 - 最新の住宅関連機器展示
 - 住生活情報・相談コーナー
 - ’94やまぐち住宅コンクール
- イベント**
- フリーマーケット●手づくりソーセージ販売●キヤラクターショー●おじいちゃん・おばあちゃんの知恵袋●庭木と野鳥講座●植木市●チャリティーオークション●地震体験●救助袋体験

山口勤労者総合福祉センターの愛称募集



完成予想図

市では、湯田温泉五丁目に誘致した「勤労者総合福祉センター」の「愛称」を募集します。

同センターは、働く人に教養・文化・研修・スポーツなどの活動の場を提供し、利用していただくというものです。ふるってご応募ください。

- 施設の内容 鉄筋2階建て・建築延べ面積1,689㎡
情報展示ホール・多目的ホール・研修室・視聴覚室・OA研修室・スタジオ（演奏・カラオケ）・体育室（バレーボール1面またはバドミントン3面）
- 応募条件 愛称の前か後に必ず「山口」をつけること
- 応募方法 はがきに「愛称」と簡単な説明、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して下記応募先へ
- 応募期限 11月10日（木）必着
- 応募・問い合わせ先
山口市亀山町2-1 山口市役所商工観光課（☎22-4111）
- 発表 12月1日の市報に掲載
- 賞 採用（最優秀作）1点、佳作2点（賞状・記念品贈呈）

よははやく、よりわかりやすい行政を
 ー十月一日から「行政手続法」施行ー

「市に申請するのに、どんな内容の書類を出せばいいの」「市の窓口で申請書を出したけれど、いつごろ結果がわかるの」

今までこのような疑問もつたり、よくわからないと思つたりしたことはありませんか。

これまで県や市の、許可などの結果がでるまでの手続きは、わかりにくいという声がありました。

そこで、結果がでるまでの手続きを定めることとした

「行政手続法」が十月一日から施行されました。

この法律により、事前に各種申請の審査基準や処理期間などが明文化されるとともに公表され、市役所の受付、出張所などの窓口であらかじめ閲覧することができます。

また、事務処理が速くなるとともに、行政指導の内容と責任者が明らかにすることで、行政の公正、透明性が高められます。

くわしくは、関係各課へお問い合わせください。

福祉医療費受給者の方へ

十月一日の健康保険法等の改正にもない、福祉医療受給者の方も、入院時の食事費の一部（標準負担額）を負担していただくことになりました。

非課税世帯等については減額措置もありますので、現

サービス業基本調査にご協力を

総務庁では、十一月一日現在でサービス業基本調査を実施します。

この調査は、サービス業事業所の事業活動の実態を調査し、産業、従業者規模などの分布状況と活動の実態を明らかにすることを目的としてい

ます。

調査票は統計上の目的などに用いられ、課税などの他の目的に用いられることは決してありません。

十月下旬から調査員が訪問して調査票の記入をお願いしますので、ご協力ください。

○問い合わせ 市保険年金課医療助成担当（☎22-4111）へ

在入院している方や入院することになった方は、加入している健康保険の保険者で減額認定証の交付を受けてください。

募集コーナー

ふるさと自然環境教室

- 日時 10月30日(日)午前8時30分市役所玄関前集合
- コース 市役所～錦鶏の滝～犬鳴の滝～鳴滝～芋掘り(佐山)～幸崎干拓(空き缶拾い)～小郡駅(午後4時着)～市役所(午後4時40分着)
- 対象 小学3～6年生(保護者も参加できます)
- 募集人員 50人程度(先着順)
- 申し込み 10月21日までに市生活環境課(☎22-4111)へ
- ※芋掘りができる服装で、筆記用具・水筒を持参してください(昼食は準備します)。雨天の場合は滝めぐりのみ行きます。雨具を持参してください。

レディーススポーツ教室

- 日時 11月1日～1月10日の毎週火曜日(1月3日を除く)、午後7時～9時
- 場所 山口南総合センターアリーナ(名田島1218-1)
- 対象 女性(運動不足とストレスを解消したい人・シェイプアップの必要を感じている人・健康で運動することに支障のない人)
- 種目 ラージボール卓球、バドミントン、ソフトバレー、軍手ソフトボール、フットベースボール、ストレッチ体操
- 募集人員 50人(先着順)
- 参加料 2,000円
- 申し込み 10月17日から山口南総合センター(☎32-8333・08397-2-8333)へ
- ※体育館シューズ、タオル、縄とびを必ず持参してください。
- ※10月28日午後7時から説明会を行います。

母親心理学訓練講座

- 日時 11月8日～29日の毎週火曜日、午前9時30分～正午
- 場所 県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1)
- 講師 米澤文恵・新家庭教育協会顧問
- 内容 「子どもの心を母親の愛情でいっぱいにする」「母親の心から不安・心配・悩みなどを取り除く」「子どもの学習意欲を高める」「ゆるし・いやし・はげまし・やすらぎの家庭づくり」
- 参加費 5,150円(テキスト代を含む)
- 募集人員 15人
- 申し込み 11月1日までに、県婦人教育文化会館(☎22-2792)へ

県立農業大学の学生募集

- [推薦・一般入学]
- 願書受付 10月17日(月)～11月11日(金)
- 入学試験 11月25日(金)
- 合格発表 12月9日(金)
- 問い合わせ 山口農業改良普及所(神田町6-10/☎22-5249)・農業大学校(☎0835-38-0510)へ

オープン5周年記念「じばさんフェア'94」

カラオケ大会参加者募集

- 日時 11月13日(日)午前10時～午後4時
- 場所 デザインプラザHOFU屋外特設ステージ(防府市八王子2-8-9)
- 参加料 無料(参加者には記念品があります)
- 募集人員 45人(先着順)
- 申し込み デザインプラザHOFU(☎0835-25-3700)へ

松陰の道(小鯖旧道)史跡めぐり

- 期日 11月6日(日)小雨決行
- コース 鯖山トンネル北口公園(午前9時40分集合)～群境の碑～御幸松～皮番所跡～禅昌寺～小林雲道人雲庵～吉岡一味斎遭難の地～泰雲寺・鳴滝～鯖地の大藤～石風呂～柗神社～福厳院跡(午後2時30分解散)
- 史跡・コース案内 大内史談会会員
- 持参品 弁当、水筒、雨具など
- 申し込み 10月28日までに小鯖公民館(☎27-0021)または県教育会(☎22-0383)へ
- ※小学4年生以下は保護者同伴。途中参加もできます。

豊かな暮らしを創る生活講座

- 日時 11月26日(土)午前10時20分～27日(日)午後1時
 - 場所 県婦人教育文化会館・市働く婦人の家
 - 内容 講演「東南アジアの女(ひと)たち」、小物作り講座(ちりめん細工または押し花)、料理教室(正月料理)
 - 参加費 小物作り講座材料費3,800円、料理教室500円、宿泊費5,022円
 - 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・小物作り講座コース名を記入して申し込み先へ
 - 問い合わせ・申し込み先 県婦人教育文化会館・市働く婦人の家(湯田温泉5丁目1-1/☎22-2792)
- ### 県歯科衛生士学院学生募集
- [推薦入試]
 - 出願期間 11月11日(金)まで
 - 試験日 11月19日(土)
 - 科目 書類審査・面接
 - 問い合わせ 県歯科衛生士学院(☎28-8028)・もよりの歯科医院へ

なるところです。

相ですが、在庫管理や来年の作付けがどうなるのか少し気に

ます。昨年は冷夏・長雨による凶作、今年は一転大豊作の様

▽秋の取り入れが進むにつれ、豊作の喜びの声をよく耳にし

あるから四十数年、今や公民館は生涯学習の拠点として地域

にたい根を下ろした存在となってきたようです。

ぶことのできる施設ができたのが、昭和二十五年からです。

▽山口市で公民館条例を制定し、曲がりなりにも公民館と呼

編集後記

○日時 10月25日(火)午後1時30分～4時30分

○場所 市民会館小ホール

○費用 無料

○相談担当者 法務局、国税局、行政監察事務所、社会保険事務所、県土木建築事務所、

○問い合わせ 行政監察事務所(☎32-1100)、市民相談室(☎22-4111)へ

※相談に関する個人の秘密は固く守られます。

山口市、行政相談委員、人権擁護委員、民生児童委員、弁護士

1日合同行政相談所

11月の不燃物収集日

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 1日(火) | 嘉川 |
| 2日(水) | 陶・鑄銭司 |
| 4日(金) | 佐山 |
| 7日(月) | 久保小路・下金古曾・木町・一本松・田町・松の木町・大市諸願・新馬場 |
| 8日(火) | 野田・大殿大路・中市・今市・古熊・米屋町・八幡馬場 |
| 9日(水) | 名田島・秋穂二島 |
| 10日(木) | 西朝倉・西惣太夫・角下市・上古熊・太刀売 |
| 11日(金) | 大内 |
| 14日(月) | 今道・大附・熊野・元町西・上堅小路 |
| 15日(火) | 平川 |
| 16日(水) | 三和町・西滝・元町 |
| 17日(木) | 新橋・西門前・仁保 |
| 18日(金) | 前町・小鯖 |
| 21日(月) | 上後河原・(上・中・下)清水・中讃井・荒高・天神通り・天花・天花畑 |
| 22日(火) | 吉敷 |
| 24日(木) | 下堅上・東糸米・東白石・西白石・西糸米 |
| 25日(金) | 宮野 |
| 26日(土) | 竜王町・鰐石・今小路・新天街・新道・新丁・新町・早間田・中河原 |
| 28日(月) | 上・中・下道場門前・東滝・下後河原・中後河原 |
| 29日(火) | 大蔵 |
| 30日(水) | 東朝倉・東惣太夫・朝倉中央・上古古曾 |

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 11月7日(月)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発達・発育について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

あなたにもできる ボランティア活動

- 日時 10月24日(月)午前10時～11時30分
- 場所 山口県山口総合庁舎(神田町6-10)
- 内容 ボランティア 講演「暮卯手愛は生きている」講師 森 法房・山口女子大学社会福祉学部助教授
- 参加料 無料
- 問い合わせ 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

集団検診

今年度最後の検診です。まだお済みでない方はこの機会に受診してください。

子宮がん集団検診

- 期日・場所 11月1日(火)山口南総合センター、2日(水)市保健センター
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象 30歳以上の市民
- 料金 600円(70歳以上の方、生活保護・市民税非課税世帯[すべての世帯員が市民税を課税されていない場合]の方は無料)

胃がん集団検診

- 期日・場所 11月7日(月)山口南総合センター 8日(火)・9日(水)10日(木)市保健センター
- 受付時間 申し込み時にお知らせします。
- 対象 40歳以上の市民
- 料金 700円(70歳以上の方、生活保護・市民税非課税世帯[すべての世帯員が市民税を課税されていない場合]の方は無料)
- ※当日朝食、たばこ、水、茶、薬など一切口にしないでください。
- 申し込み どちらも市保健センター(☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

第19回陶芸習作展

- 日時 10月21日(金)～23日(日) 午前9時30分～午後4時30分(23日は午後3時まで)
- 場所 山口ふれあい館展示ホール(宮野上1222/☎23-3351)
- 内容 会員84人の習作展示 約300点
チャリティーバザー 約400点

里親をもとめる運動

10月1日～31日は里親をもとめる運動月間です。山口市でも家庭に恵まれない児童に暖かい家庭環境を提供される方をもとめています。

里親を希望される方、里親制度をくわしく知りたい方は県中央児童相談所(大内御堀922-1/☎22-7511)・市児童家庭課(☎22-4111)へお問い合わせください。

第13回山口大学 総合フェスティバル

- 日時 11月3日(木・祝)午前10時～午後4時
- 場所 山口大学
- 内容 一日大学生・研究室公開など多数の催し物があります
- 問い合わせ 第13回山口大学総合フェスティバル実行委員長 塚田(☎22-6111)へ

Kampoの在宅介護講演会 楽しく遊びリテーション

- 日時 11月2日(水)午後6時～8時30分
- 場所 ニューメディアプラザ山口多目的シアター
- 講師 上野文規・生活とりハビリ研究所主任研究員
- 入場料 無料(先着250人まで)
- 内容 講演会・パフォーマンスシアター・フリートークキングなど
- 問い合わせ 山口中央郵便局保険課(☎22-1000)へ

歯科健診実施中

国民健康保険では、5月・10月に歯科健診を行っています。費用は350円で、市保険年金課・各出張所の窓口で受け付けています。

- 問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ

山口県最低賃金が 改正されました

県内で働くすべての人に適用される最低賃金が次のように改正されました。

1日4,568円・1時間573円

使用者は、この最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

また、県最低賃金のほかに産業別最低賃金が定められています。

- 問い合わせ 山口労働基準局(☎22-1144)へ

ルワンダ難民救援義援金を 受け付けています

日本赤十字社では、ルワンダ難民の救援活動を積極的に展開するため、義援金の受け付けを行っています。

- 直接持参 日本赤十字社山口県支部(野田172-5/☎22-0102)へ

- 送金 郵便振替「00110-2-5606」日本赤十字社

※通信欄に「ルワンダ難民救援」と明記してください。手数料無料(2月1日まで)。

第8回

山口県流通センターまつり

- 日時 11月3日(木・祝)午前10時～午後4時
- 場所 県流通センター広場(朝田601-3)

- 内容 生鮮食料品、衣料品、日用雑貨、カー用品、酒類の格安展示即売会、飲食コーナー、餅つき、年賀はがき・たばこ販売、ミニ動物園など

- 問い合わせ 山口県流通センター(☎21-2100・24-8677)へ

第15回附養祭

「未来へつなごう心のふれあい」

- 日時 10月23日(日)午前9時20分～午後2時50分
- 場所 山口大学教育学部附属養護学校(吉田3003)

- 内容 児童・生徒運動発表、陶芸・芋掘り体験、農作物・腐葉土・陶芸品・木のおもちゃなどの販売コーナー、友愛セール、露店コーナーなど

- 問い合わせ 山大付属養護学校(☎25-5044)へ

- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 時間 午前10時～正午
- 対象 市内在住のおおむね60歳以上の方・50人(先着順)
- 申し込み シルバー人材センター事務局(☎24-1539)へ

| 日時 | 講師 | 演題 |
|-----------|--------------------|---------------------|
| 10月19日(水) | 中国隆行・市高齢障害課主幹 | 応援します あなたの活動 |
| 10月26日(水) | 村田昌子・県厚狭保健所次長 | あなたの愛 届いています |
| 11月2日(水) | 原田美知子・シルバー人材センター次長 | あなたのやさしい手 生かしてみませんか |

福祉・家事援助サービス 研修会

- 主催 山口市
- 共催 山口女子大学
- 問い合わせ 市清掃事務所 減量推進室(☎27-11770)
- (駐車場が限られているので車での来場はできるだけ遠慮ください)

市民公開講座 「しみ問題講演会」

- 日時 10月28日(金)午後2時30分～4時30分
- 場所 山口女子大学講堂
- 演題 「リサイクルとライフスタイルの新展開」
- 講師 吉村哲彦・金蘭短期大学教授
- 入場料 無料(参加自由)
- 問い合わせ 山口市